

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2021年12月22日

派遣決定番号

## 地域情報化アドバイザー制度活用報告書(1日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

### 1. 申請団体情報

#### 1-1. 申請団体

団体名	島根県益田市		代表者名	山本 浩章
担当者部署	政策企画局政策企画課行革推進室		連絡先電話番号	0856-31-0121
担当者役職	室長	担当者氏名	岩井 加恵	連絡先E-mail
住所	698-8650 島根県益田市常盤町1番1号			

#### 1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

### 2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	村上 文洋
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	職員研修を実施するにあたり、綿密な打ち合わせを行うことで、目的や内容、目指す到達点を明確にし、共有することができた。 打合せでは、こちらの質問に懇切丁寧に答えていただき、これまで抱えていた疑問に対するヒントを得ることができた。 また、多数の先進事例や参考情報などを資料共有しながらご説明いただき、とてもわかりやすく、参考になった。
アドバイザーへの要望事項	・特になし

### 3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2021年12月15日	10時00分	11時00分		60
	派遣形態	支援・助言(オンライン)			

### 4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可
------	---------------------------

### 5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	職員	2人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	DX推進には、その本質や意義を正しく理解することが不可欠である。 また、DXとは特定部署だけの話ではなく、市全体での取組が必要となることから、これらを正しく理解するため、職員研修を行うこととしている。	
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	令和4年2月に開催予定の職員研修について、詳細の打合せ。 ・目的、内容、目指す到達点、参加者事前アンケート、実施方法等具体的な点を検討	
アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	職員研修の実施方法、事前アンケートの内容等。 DXの意義、取組むべきことについてご助言をいただいた。	
支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	DXの意義や本質を正しく理解することができた。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	◎途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容(具体的にご記入ください)	特になし	

アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。（EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。）アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 なし	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものリストより選択下さい	④予算以外で、今後取組む事項がある
事業の最終的な目指す姿	首長を初めとする全職員がDXを正しく理解し、自分事として捉えながらそれぞれが取組む。	

**6. 地域情報化アドバイザー支援の様子**  
 今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

